

1 浜岡原発の諸問題について

(1) 安倍政権は、原発を重要なベースロード電源として将来にわたって推進することを決め、原発再稼働へ突き進んでいる。浜岡原発も3、4号機の再稼働を目指し、原子力規制委員会に安全審査を申請中である。5月13日付け中日新聞のアンケートでは、「浜岡原発が原子力規制委員会の適合性審査に合格した場合の再稼働の是非」を聞いた質問では、「磐田市は認めない」同意を求めるべき範囲は「国が判断すべき」と回答している。回答について具体的に説明されたい。

(2) 浜岡原発再稼働の是非について、市民意識調査を実施する中で、市民の動向を把握すべきと考えるが、見解を。

(3) 浜岡原発避難計画について

指定避難所の安全性(気密性)・収容力はどう確保されているか。また、複合災害時における津波浸水域避難者の対応についてどう検討したか。

即時自主避難を選択する人も多くいると思われる。自主避難者に対する対応についてどう検討したか。

避難退域時検査及び簡易除染の実施体制は、県が実施要領を定めることになっているが、磐田市民の利用地点はどうなっているか。また、避難道路の現状と課題は。

甲状腺被ばくを抑える安定ヨウ素剤を市内各支所と急患センターで管理している。緊急時において確実に飲用できる体制はとられているか。また、在園・在校中の原発災害に対応できるように安定ヨウ素剤を配備し、保健や養護の先生が事前研修できる体制をつくるべきではないか。

磐田市内UPZ圏内・外市民の避難先(市町)との個別協議の進捗状況と課題は。

優先避難を要する病院・社会福祉施設利用者、在宅要配慮者の避難計画はどこまで具体化されたか。

避難計画の実効性を高めるには、国・県の関与が必要である。国・県に要望すべきことは何か。また、危機管理課に新たに防災戦略監を配置しているが、具体的役割は。

浜岡原発の核燃料税交付金の使途について伺う。

2 磐田市の諸課題について

- (1) 総務省が「ふるさと納税」返礼品見直しの通知を出している。返礼品競争の是正が言われている中で、磐田市の見解は。また、これまでの実績と評価、今後の改善策について伺う。

- (2) 高齢者の運転免許自主返納者への支援拡充について

市内高齢者の運転免許保有者数、交通事故件数、自主返納者数は。

高齢者の運転免許証自主返納を促すため、市内を走るデマンド予約型乗合タクシーの利用料を半額に割り引く新制度を4月から3年間の試験導入をはじめた。市内への周知、反応、今後の見通しについて伺う。

自主返納した高齢者に運転経歴証明書の交付手数料の全額助成やバス回数券、タクシー利用券の支給などの支援事業の拡充策を図るべきではないか。

磐田市デマンド型乗合タクシー「お助け号」に関するアンケート調査を今年1月に行っている。買い物や通院をより便利にとの声がある。調査に基づき市民の声をどのように反映させていくのか、改善策について伺う。

- (3) 文部科学省は3月31日、生活保護世帯と同水準の要保護世帯の小・中学生への「入学準備金」就学援助を増額し、支給は小学校入学前も可能だとする通知を都道府県教育委員会に出している。磐田市でも就学援助の入学準備金の3月前倒し支給をすべきと考える。見解を示されたい。